

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主 要 運 用 対 象	ベビーファンド	DWS グローバル公益債券マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時(原則として毎年4月20日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。</p>	

DWS グローバル公益債券ファンド (年1回決算型)

Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)

第8期 運用報告書(全体版)

決算日 2021年4月20日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)」は、2021年4月20日に第8期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【Cコース（為替ヘッジあり）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
4期(2017年4月20日)	10,859		0	2.5	96.0	△8.2	8,149
5期(2018年4月20日)	10,788		0	△0.7	97.7	△8.3	8,040
6期(2019年4月22日)	10,859		0	0.7	99.0	△5.4	6,162
7期(2020年4月20日)	11,184		0	3.0	94.8	△9.2	6,455
8期(2021年4月20日)	11,718		0	4.8	94.2	△13.0	8,163

(注1)当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2020年4月20日	11,184		—	94.8	△9.2
4月末	11,229		0.4	94.2	△9.2
5月末	11,384		1.8	95.5	△9.0
6月末	11,540		3.2	97.5	△8.9
7月末	11,891		6.3	96.7	△8.0
8月末	11,699		4.6	97.1	△8.0
9月末	11,713		4.7	97.1	△8.1
10月末	11,722		4.8	96.1	△7.9
11月末	11,958		6.9	97.0	△7.5
12月末	12,008		7.4	96.1	△7.4
2021年1月末	11,945		6.8	94.5	△11.6
2月末	11,677		4.4	98.1	△11.5
3月末	11,609		3.8	96.4	△13.1
(期 末)					
2021年4月20日	11,718		4.8	94.2	△13.0

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

【Dコース（為替ヘッジなし）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
4期(2017年4月20日)	11,468		0	1.1	96.8	△ 8.3	1,691
5期(2018年4月20日)	11,861		0	3.4	96.3	△ 8.2	1,817
6期(2019年4月22日)	12,286		0	3.6	97.1	△ 5.3	1,381
7期(2020年4月20日)	12,278		0	△0.1	95.6	△ 9.3	1,190
8期(2021年4月20日)	13,362		0	8.8	94.3	△13.0	1,271

(注1) 当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

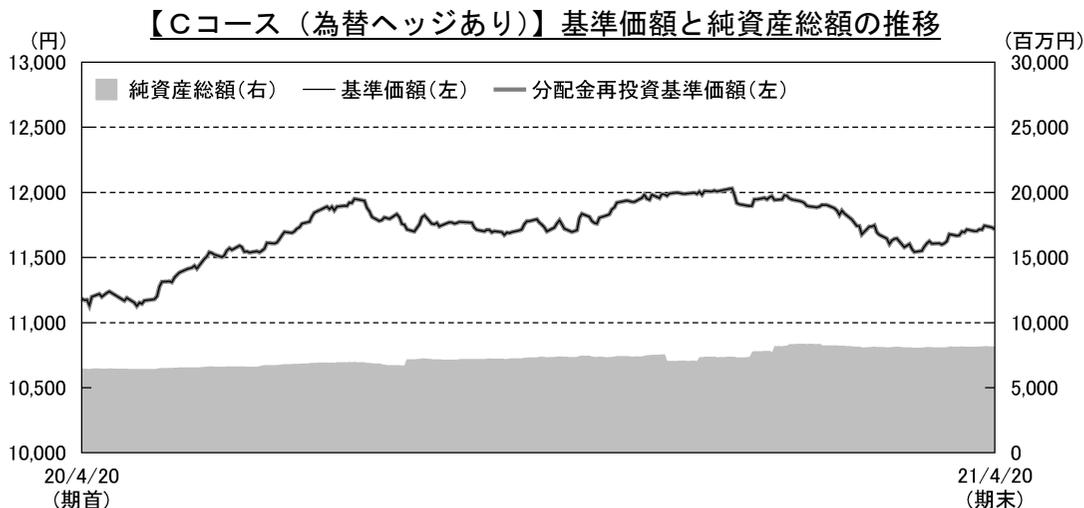
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2020年4月20日	12,278		—	95.6	△ 9.3
4月末	12,209		△0.6	95.6	△ 9.3
5月末	12,504		1.8	95.2	△ 9.0
6月末	12,734		3.7	96.9	△ 8.9
7月末	12,971		5.6	97.2	△ 8.0
8月末	12,889		5.0	97.0	△ 8.0
9月末	12,874		4.9	96.3	△ 8.1
10月末	12,730		3.7	96.5	△ 7.9
11月末	13,006		5.9	97.1	△ 7.5
12月末	13,104		6.7	95.3	△ 7.4
2021年1月末	13,133		7.0	94.1	△11.6
2月末	13,100		6.7	95.4	△11.2
3月末	13,440		9.5	95.0	△13.0
(期 末)					
2021年4月20日	13,362		8.8	94.3	△13.0

(注1) 騰落率は期首比です。

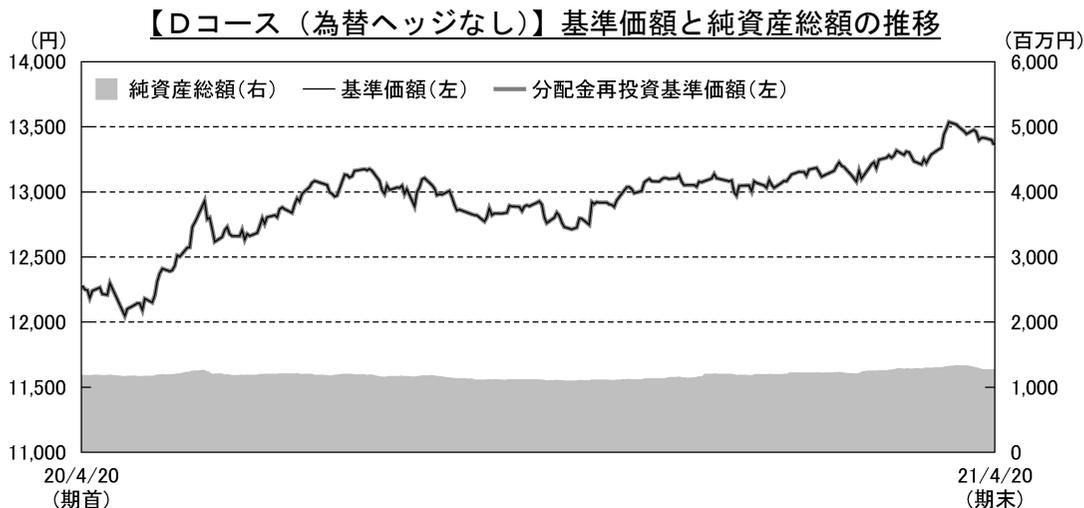
(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

【Cコース（為替ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は期末において11,718円となり、前期末比4.8%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。景気回復期待を背景に欧米の長期金利*が上昇（価格は下落）したことはマイナス材料となりました。一方、コロナ危機を受けた極端なリスク回避の巻き戻しに加え、米国の大規模経済対策やワクチンの早期普及期待を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり公益債券スプレッド*が縮小したことを受け、基準価額は上昇しました。

【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は期末において13,362円となり、前期末比8.8%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。景気回復期待を背景に欧米の長期金利が上昇（価格は下落）したことはマイナス材料となりました。一方、コロナ危機を受けた極端なリスク回避の巻き戻しに加え、米国の大規模経済対策やワクチンの早期普及期待を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり公益債券スプレッドが縮小したことを受け、基準価額は上昇しました。また、為替市場で米ドルやユーロが円に対して上昇したこともプラスとなりました。

◆投資環境

【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

主要国債市場において、米国や欧州（ドイツ）の長期金利は上昇しました。米国では、コロナ危機を受けた極端なリスク回避の巻き戻しに加え、大型経済対策やワクチンの早期普及期待を背景に景気回復期待が強まる中で期待インフレ率も上昇し、長期金利は上昇しました。欧州においても景気回復期待に加え、イギリスと欧州連合（EU）による通商協定の合意、イタリアの新政権発足を受け、政治的不透明感が後退したこと等から、長期金利は上昇しました。

社債市場では、コロナ危機対応とし、主要先進国が早急な金融・財政政策を実施したことから、市場は落ち着きを取り戻し、その後もワクチン早期実用化やコロナ危機後の経済回復に対する期待、米大統領選を通過したこと等を背景に堅調に推移しました。世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（除く日本）・社債インデックスのスプレッドは縮小し、米ドルベースのリターンはプラスとなりました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*スプレッド：主に主要国債（先進国国債など）利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小（価格の上昇要因）し、信用力が低下すればスプレッドは拡大（価格の下落要因）する傾向があります。

◆運用状況

【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

幅広い地域や銘柄を組み入れることで、分散されたポートフォリオとしました。国別では、市場規模が大きく強めの景気回復が見込まれる米国を高めに維持しました。また、地政学リスクによる影響、財政や経済動向などを勘案した投資を行いました。金利戦略につきましては、保有債券のデュレーション*が長めとなっていることや、欧米ともに一段の利下げ余地も乏しいと見られる一方、景気回復に伴い金利が上昇するリスクを勘案して、米国国債先物およびドイツ国債先物の売り建てを継続し、また、2021年に入り金利上昇の可能性が高まったと見て米国国債先物の売り建てポジションをやや拡大しました。

◆収益分配金

【Cコース（為替ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第8期
	2020年4月21日～ 2021年4月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,029

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

【Dコース（為替ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第8期
	2020年4月21日～ 2021年4月20日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,362

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

【Cコース（為替ヘッジあり）】 / 【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

国債市場については、新型コロナウイルス・ワクチンの普及による景気の見直し改善が長期金利の上昇要因になると見えています。また、米連邦準備制度理事会(FRB)の資産購入縮小に関する議論も今後の市場の材料になると見て注目されます。欧州では、欧州域内景気の緩やかな改善が期待される中、主要中央銀行による大規模な金融緩和策は引き続き欧州債券市場を下支えるものと予想しています。社債市場については、ワクチン接種の進展や経済活動の正常化に伴う企業の業績改善期待、主要中央銀行の緩和長期化観測を背景とする社債市場の相対的に高い利回りへの需要の継続等は市場の支えになる見通しです。一方で、社債市場の割安感が薄れていることや、国債市場で再び変動性が高まれば社債市場にも波及する可能性には注意が必要です。運用方針としましては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討し、金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーションを調整していく方針です。

【Cコース（為替ヘッジあり）】

○1万口当たりの費用明細

（2020年4月21日～2021年4月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	185	1.584	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 90 ）	（ 0.770 ）	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 90 ）	（ 0.770 ）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 5 ）	（ 0.044 ）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	
(c) そ の 他 費 用	5	0.040	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.010 ）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	（ 4 ）	（ 0.030 ）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	190	1.625	
期中の平均基準価額は、11,697円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

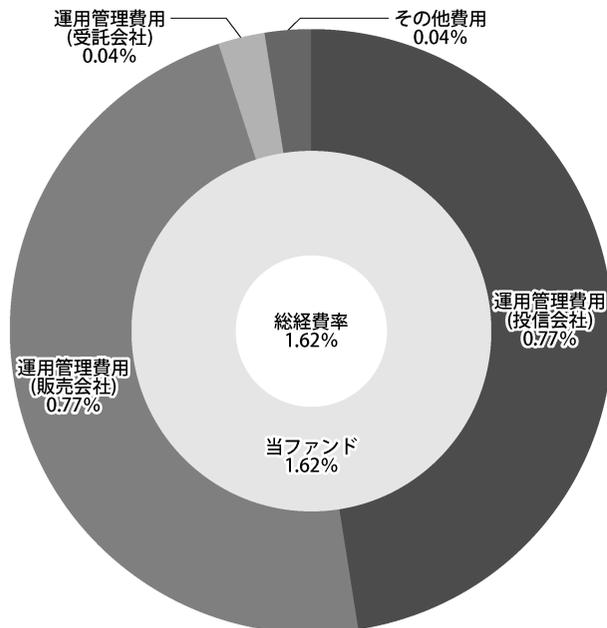
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.62%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月21日～2021年4月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 1,566,470	千円 3,214,227	千口 1,065,294	千円 2,195,793

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月21日～2021年4月20日)

利害関係人との取引状況

<DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Cコース（為替ヘッジあり）>

該当事項はございません。

<DWS グローバル公益債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 15,362	百万円 308	% 2.0	百万円 20,416	百万円 -	% -

平均保有割合 7.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<DWS グローバル公益債券マザーファンド>

種 類	買 付 額
公社債	百万円 897

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年4月21日～2021年4月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年4月21日～2021年4月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年4月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
DWS グローバル公益債券マザーファンド	3,370,035	3,871,211	8,220,131

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS グローバル公益債券マザーファンド	8,220,131	99.6
コール・ローン等、その他	36,085	0.4
投資信託財産総額	8,256,216	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(98,206,957千円)の投資信託財産総額(98,560,978千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.20円、1ユーロ=130.28円、1英ポンド=151.36円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年4月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,066,565,042
コール・ローン等	8,045,724
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	8,220,131,465
未収入金	8,838,387,853
(B) 負債	8,903,484,507
未払金	8,826,407,499
未払解約金	15,035,717
未払信託報酬	61,332,338
未払利息	22
その他未払費用	708,931
(C) 純資産総額(A－B)	8,163,080,535
元本	6,966,329,163
次期繰越損益金	1,196,751,372
(D) 受益権総口数	6,966,329,163口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,718円

<注記事項>

期首元本額	5,772,415,495円
期中追加設定元本額	3,114,260,285円
期中一部解約元本額	1,920,346,617円

○損益の状況（2020年4月21日～2021年4月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,141
支払利息	△ 2,141
(B) 有価証券売買損益	308,215,172
売買益	1,073,971,056
売買損	△ 765,755,884
(C) 信託報酬等	△ 117,235,655
(D) 当期損益金(A+B+C)	190,977,376
(E) 前期繰越損益金	102,305,265
(F) 追加信託差損益金	903,468,731
(配当等相当額)	(931,088,804)
(売買損益相当額)	(△ 27,620,073)
(G) 計(D+E+F)	1,196,751,372
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,196,751,372
追加信託差損益金	903,468,731
(配当等相当額)	(936,147,735)
(売買損益相当額)	(△ 32,679,004)
分配準備積立金	477,658,623
繰越損益金	△ 184,375,982

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2020年4月21日～2021年4月20日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	152,506,491円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	936,147,735
d. 信託約款に定める分配準備積立金	325,152,132
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,413,806,358
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,029
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【Dコース（為替ヘッジなし）】

○1万口当たりの費用明細

（2020年4月21日～2021年4月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	204	1.584	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(99)	(0.770)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(99)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	7	0.056	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(6)	(0.046)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	211	1.641	
期中の平均基準価額は、12,891円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

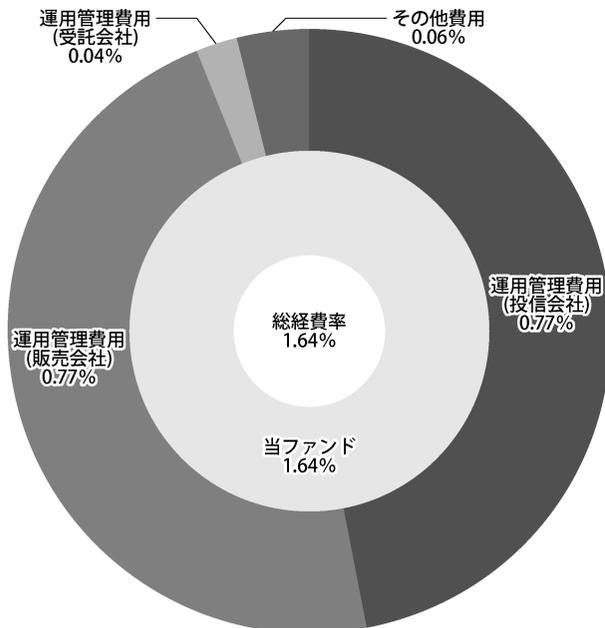
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.64%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月21日～2021年4月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 150,034	千円 310,088	千口 173,905	千円 355,441

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月21日～2021年4月20日)

利害関係人との取引状況

<DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Dコース（為替ヘッジなし）>
該当事項はございません。

<DWS グローバル公益債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 15,362	百万円 308	% 2.0	百万円 20,416	百万円 -	% -

平均保有割合 1.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<DWS グローバル公益債券マザーファンド>

種 類	買 付 額
公社債	百万円 897

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年4月21日～2021年4月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年4月21日～2021年4月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年4月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 627,157	千口 603,286	千円 1,281,019

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千円 1,281,019	% 100.0
コール・ローン等、その他	11	0.0
投資信託財産総額	1,281,030	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(98,206,957千円)の投資信託財産総額(98,560,978千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.20円、1ユーロ=130.28円、1英ポンド=151.36円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年4月20日現在）

○損益の状況（2020年4月21日～2021年4月20日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,281,030,595
コール・ローン等	11,186
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	1,281,019,409
(B) 負債	9,697,725
未払信託報酬	9,501,067
その他未払費用	196,658
(C) 純資産総額(A-B)	1,271,332,870
元本	951,420,668
次期繰越損益金	319,912,202
(D) 受益権総口数	951,420,668口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,362円

＜注記事項＞

期首元本額	969,931,381円
期中追加設定元本額	266,635,979円
期中一部解約元本額	285,146,692円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 130
支払利息	△ 130
(B) 有価証券売買損益	103,596,595
売買益	123,741,181
売買損	△ 20,144,586
(C) 信託報酬等	△ 19,342,035
(D) 当期損益金(A+B+C)	84,254,430
(E) 前期繰越損益金	27,242,700
(F) 追加信託差損益金	208,415,072
(配当等相当額)	(185,748,659)
(売買損益相当額)	(22,666,413)
(G) 計(D+E+F)	319,912,202
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	319,912,202
追加信託差損益金	208,415,072
(配当等相当額)	(186,258,239)
(売買損益相当額)	(22,156,833)
分配準備積立金	111,497,130

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2020年4月21日～2021年4月20日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	32,402,213円
b. 有価証券売買等損益	2,398,068
(費用控除後、繰越欠損金補填後)	
c. 信託約款に定める収益調整金	208,415,072
d. 信託約款に定める分配準備積立金	76,696,849
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	319,912,202
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,362
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【寄付についてのご報告】

「DWS グローバル公益債券ファンド」は、2020年4月21日から2021年4月20日までの期間、委託会社が受ける信託報酬の中から総額2,000,000円を公益財団法人日本盲導犬協会及び社会福祉法人日本介助犬協会に寄付（各1,000,000円ずつ）させていただきました。

※公益財団法人日本盲導犬協会は目の不自由な方々のために盲導犬を育成しており、1967年に厚生省（当時）の認可を得て日本で初めて設立された盲導犬協会です。



※社会福祉法人日本介助犬協会は一人でも多くの肢体不自由者が自立と社会参加を果たせるよう、良質な介助犬の育成と訓練を行います。



DWS グローバル公益債券マザーファンド

運用報告書

《第12期》

決算日：2021年4月20日

(計算期間：2020年4月21日～2021年4月20日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
8期(2017年4月20日)	17,047		2.9	96.6	△ 8.3	161,243
9期(2018年4月20日)	17,913		5.1	94.9	△ 8.1	152,733
10期(2019年4月22日)	18,851		5.2	96.2	△ 5.2	112,988
11期(2020年4月20日)	19,186		1.8	94.6	△ 9.2	96,577
12期(2021年4月20日)	21,234		10.7	93.6	△12.9	98,313

(注1) 当ファンドは、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首) 2020年4月20日	円		%	%	%
	19,186		—	94.6	△ 9.2
4月末	19,086		△ 0.5	95.6	△ 9.3
5月末	19,572		2.0	95.1	△ 9.0
6月末	19,969		4.1	96.5	△ 8.8
7月末	20,365		6.1	96.8	△ 8.0
8月末	20,269		5.6	96.4	△ 7.9
9月末	20,276		5.7	95.5	△ 8.0
10月末	20,075		4.6	96.3	△ 7.9
11月末	20,538		7.0	96.7	△ 7.5
12月末	20,721		8.0	95.0	△ 7.3
2021年1月末	20,795		8.4	93.6	△11.5
2月末	20,769		8.3	94.8	△11.1
3月末	21,337		11.2	94.4	△12.9
(期末) 2021年4月20日	21,234		10.7	93.6	△12.9

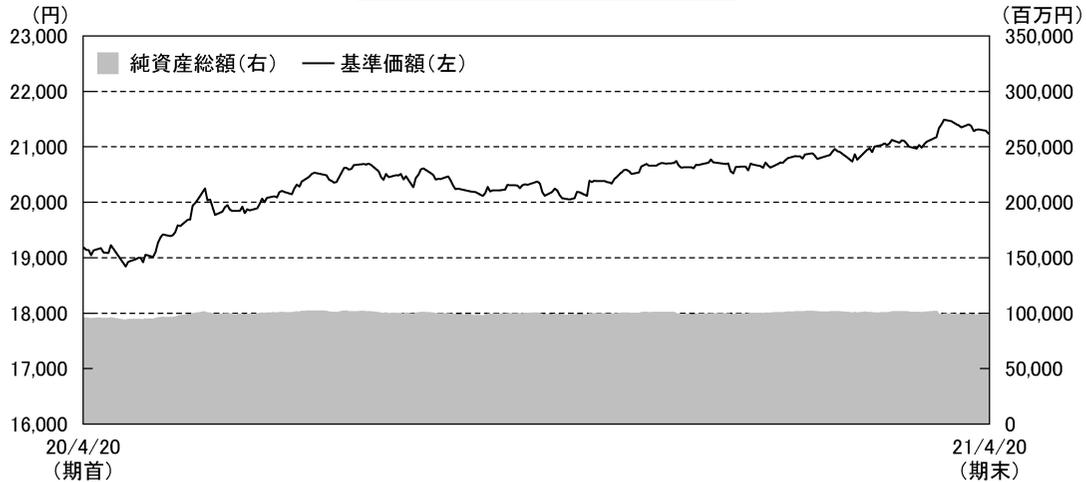
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2020年4月21日～2021年4月20日)

基準価額と純資産総額の推移



◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において21,234円となり、前期末比10.7%上昇しました。当ファンドは、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

景気回復期待を背景に欧米の長期金利*が上昇(価格は下落)したことはマイナス材料となりました。一方、コロナ危機を受けた極端なリスク回避の巻き戻しに加え、米国の大規模経済対策やワクチンの早期普及期待を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり公益債券スプレッド*が縮小したことを受け、基準価額は上昇しました。

◆投資環境

主要国債市場において、米国や欧州(ドイツ)の長期金利は上昇しました。米国では、コロナ危機を受けた極端なリスク回避の巻き戻しに加え、大型経済対策やワクチンの早期普及期待を背景に景気回復期待が強まる中で期待インフレ率も上昇し、長期金利は上昇しました。欧州においても景気回復期待に加え、イギリスと欧州連合(EU)による通商協定の合意、イタリアの新政権発足を受け、政治的不透明感が後退したこと等から、長期金利は上昇しました。

社債市場では、コロナ危機対応とし、主要先進国が早急な金融・財政政策を実施したこと、市場は落ち着きを取り戻し、その後もワクチン早期実用化やコロナ危機後の経済回復に対する期待、米大統領選を通過したこと等を背景に堅調に推移しました。世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(除く日本)・社債インデックスのスプレッドは縮小し、米ドルベースのリターンはプラスとなりました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*スプレッド：主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

幅広い地域や銘柄を組み入れることで、分散されたポートフォリオとしました。国別では、市場規模が大きく強めの景気回復が見込まれる米国を高めに維持しました。また、地政学リスクによる影響、財政や経済動向などを勘案した投資を行いました。金利戦略につきましては、保有債券のデュレーション*が長めとなっていることや、欧米ともに一段の利下げ余地も乏しいと見られる一方、景気回復に伴い金利が上昇するリスクを勘案して、米国国債先物およびドイツ国債先物の売り建てを継続し、また、2021年に入り金利上昇の可能性が高まったと見て米国国債先物の売り建てポジションをやや拡大しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

国債市場については、新型コロナウイルス・ワクチンの普及による景気の見通し改善が長期金利の上昇要因になると見えています。また、米連邦準備制度理事会(FRB)の資産購入縮小に関する議論も今後の市場の材料になると見て注目されます。欧州では、欧州域内景気の緩やかな改善が期待される中、主要中央銀行による大規模な金融緩和策は引き続き欧州債券市場を下支えるものと予想しています。社債市場については、ワクチン接種の進展や経済活動の正常化に伴う企業の業績改善期待、主要中央銀行の緩和長期化観測を背景とする社債市場の相対的に高い利回りへの需要の継続等は市場の支えになる見通しです。一方で、社債市場の割安感が薄れていることや、国債市場で再び変動性が高まれば社債市場にも波及する可能性には注意が必要です。運用方針としましては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討し、金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーションを調整していく方針です。

*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

○1万口当たりの費用明細

(2020年4月21日～2021年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1)	0.016 (0.009) (0.007)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	3	0.017	
期中の平均基準価額は、20,314円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (b) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2020年4月21日～2021年4月20日)

公社債

		買 付 額		売 付 額	
		千米ドル	千米ドル	千ユーロ	千ユーロ
外	アメリカ	特殊債券	5,020		25,075
		社債券	49,499		56,299
国	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
	ドイツ	社債券	1,900		4,640
	イタリア	特殊債券	2,319		—
		社債券	15,558		7,763
	フランス	社債券	5,163		13,757
	オランダ	特殊債券	2,580		—
		社債券	12,759		16,932
	スペイン	社債券	3,007		12,630
	オーストリア	特殊債券	2,559		—
	ルクセンブルグ	社債券	7,516		—
	フィンランド	特殊債券	—		3,891
		社債券	—		2,595
	アイルランド	社債券	—		6,506
	ポルトガル	社債券	—		1,191
	その他	特殊債券	6,990		4,572
社債券		9,984		4,429	
イギリス		千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券	2,828		2,611	
	社債券	2,579		9,035	

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 41,137	百万円 36,831

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○主要な売買銘柄

(2020年4月21日～2021年4月20日)

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EDPPL 1.71% 01/24/28(アメリカ)	793,182	ETP 5.2% 02/01/22(アメリカ)	1,192,350
SO 0.9% 01/15/26(アメリカ)	745,014	STEDIN FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	1,132,207
CZGRID 0.875% 03/31/31(ユーロ・ルクセンブルグ)	726,794	CEZCP 5.625% 04/03/42(アメリカ)	968,354
IREIM 1% 07/01/30(ユーロ・イタリア)	718,471	ENGIPP 2.875% 10/10/22(アメリカ)	875,859
ENELIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	595,839	EPD FRN 08/16/77(アメリカ)	805,374
D 2.875% 07/15/29(アメリカ)	588,911	FIREIT 2.195% 09/11/25(ユーロ・イタリア)	698,983
ETR 2.4% 06/15/31(アメリカ)	563,053	VIESGO 2.375% 11/27/23(ユーロ・スペイン)	664,142
NEE 2.25% 06/01/30(アメリカ)	542,904	POWINV 3% 12/06/21(アメリカ)	633,492
KMI 3.6% 02/15/51(アメリカ)	542,395	ORSTED FRN 06/26/13(ユーロ・その他)	590,541
SECO 2.413% 09/17/30(アメリカ)	531,116	KOHNPW 3% 09/19/22(アメリカ)	574,081

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月21日～2021年4月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
公社債	百万円 15,362	百万円 308	% 2.0	百万円 20,416	百万円 —	% —

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 897

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2021年4月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	501,558	594,023	64,273,366	65.4	—	53.3	11.1	1.0
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	17,760	18,844	2,455,125	2.5	—	2.5	—	—
イタリア	35,570	38,332	4,993,898	5.1	—	5.1	—	—
フランス	11,600	12,397	1,615,083	1.6	—	1.3	0.3	—
オランダ	27,875	31,061	4,046,714	4.1	—	3.6	0.6	—
スペイン	3,000	2,972	387,205	0.4	—	0.4	—	—
オーストリア	2,600	2,580	336,204	0.3	—	0.3	—	—
ルクセンブルグ	7,540	7,573	986,652	1.0	—	1.0	—	—
フィンランド	3,420	3,432	447,183	0.5	—	0.5	—	—
アイルランド	11,030	12,455	1,622,727	1.7	—	1.7	—	—
その他	27,460	28,703	3,739,479	3.8	—	3.4	0.4	—
イギリス	千英ポンド 37,680	千英ポンド 46,981	7,111,055	7.2	—	6.3	0.9	—
合 計	—	—	92,014,698	93.6	—	79.3	13.3	1.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

DWS グローバル公益債券マザーファンド

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券	CHGRID 3.125% 05/22/23	3.125	5,000	5,235	566,529	2023/5/22
	EDF 6.95% 01/26/39	6.95	2,000	2,938	317,919	2039/1/26
	EDF FRN PERPETUAL	5.625	4,700	5,098	551,704	—
	POWFIN 3.95% 04/23/30	3.95	3,430	3,456	373,987	2030/4/23
	SECO 2.413% 09/17/30	2.413	5,020	5,049	546,325	2030/9/17
	SECO 5.06% 04/08/43	5.06	3,400	4,053	438,634	2043/4/8
	TAQAUH 3.625% 01/12/23	3.625	4,300	4,524	489,537	2023/1/12
	TAQAUH 4.375% 04/23/25	4.375	11,495	12,872	1,392,786	2025/4/23
普通社債券	ADTIN 4% 08/03/26	4.0	3,934	4,176	451,866	2026/8/3
	AEE 3.9% 09/15/42	3.9	6,330	7,155	774,258	2042/9/15
	AEP 2.75% 10/01/26	2.75	3,000	3,182	344,338	2026/10/1
	AEP 3.3% 06/01/27	3.3	4,000	4,339	469,510	2027/6/1
	BRKHEC 3.5% 02/01/25	3.5	11,000	12,120	1,311,409	2025/2/1
	BRKHEC 3.75% 11/15/23	3.75	5,500	5,920	640,547	2023/11/15
	BRKHEC 6.25% 10/15/37	6.25	15,000	21,114	2,284,632	2037/10/15
	CHINLP 3.125% 05/06/25	3.125	5,500	5,838	631,728	2025/5/6
	COLBUN 3.95% 10/11/27	3.95	1,700	1,864	201,701	2027/10/11
	D 2.875% 07/15/29	2.875	2,000	2,124	229,896	2029/7/15
	D 3.15% 01/15/26	3.15	6,300	6,829	738,919	2026/1/15
	D 7% 06/15/38	7.0	13,610	19,661	2,127,423	2038/6/15
	D FRN 10/01/54	5.75	4,730	5,234	566,362	2054/10/1
	DTE 3.65% 03/15/24	3.65	10,370	11,178	1,209,530	2024/3/15
	DTE 3.7% 03/15/45	3.7	5,000	5,489	593,909	2045/3/15
	DTE 6.375% 04/15/33	6.375	5,000	6,683	723,176	2033/4/15
	DUK 3.25% 08/15/25	3.25	6,665	7,245	784,001	2025/8/15
	DUK 3.75% 09/01/46	3.75	5,500	5,692	615,874	2046/9/1
	DUK 4.8% 12/15/45	4.8	8,000	9,495	1,027,371	2045/12/15
	DUK 6.4% 06/15/38	6.4	16,000	23,253	2,516,039	2038/6/15
	ED 3.35% 04/01/30	3.35	3,000	3,254	352,096	2030/4/1
	ED 4.45% 03/15/44	4.45	14,000	16,574	1,793,341	2044/3/15
	ED 6.75% 04/01/38	6.75	4,000	5,801	627,759	2038/4/1
	EDPPL 1.71% 01/24/28	1.71	7,500	7,296	789,443	2028/1/24
	ENELIM 6.8% 09/15/37	6.8	5,000	7,195	778,520	2037/9/15
	ENGIFP 2.875% 10/10/22	2.875	4,020	4,158	449,965	2022/10/10
	EOANGR 6.65% 04/30/38	6.65	11,000	15,709	1,699,724	2038/4/30
	EPD 4.45% 02/15/43	4.45	5,000	5,648	611,205	2043/2/15
	EPD 4.85% 03/15/44	4.85	6,200	7,285	788,277	2044/3/15
	EPD 5.95% 02/01/41	5.95	9,000	11,981	1,296,351	2041/2/1
	ETP 6.5% 02/01/42	6.5	13,000	15,742	1,703,294	2042/2/1
	ETR 2.4% 06/15/31	2.4	5,125	5,009	541,998	2031/6/15
	EVRG 5.3% 10/01/41	5.3	7,000	8,962	969,721	2041/10/1
	EXC 2.4% 08/15/26	2.4	4,340	4,577	495,255	2026/8/15
	EXC 3.7% 08/15/28	3.7	3,000	3,438	372,082	2028/8/15
	EXC 3.7% 09/15/47	3.7	7,500	8,319	900,205	2047/9/15
	EXC 4.95% 06/15/35	4.95	2,000	2,408	260,597	2035/6/15

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ	普通社債券	EXC 7.6% 04/01/32	7.6	5,000	7,084	766,564	2032/4/1
		FE 5.4% 12/15/43	5.4	5,200	6,538	707,418	2043/12/15
		ISRELE 5% 11/12/24	5.0	2,610	2,938	317,942	2024/11/12
		KMI 3.6% 02/15/51	3.6	5,118	4,847	524,550	2051/2/15
		KMI 4.25% 09/01/24	4.25	3,000	3,311	358,267	2024/9/1
		KMI 4.3% 03/01/28	4.3	3,000	3,376	365,330	2028/3/1
		KMI 5.05% 02/15/46	5.05	1,000	1,148	124,257	2046/2/15
		KMI 6.95% 01/15/38	6.95	17,800	24,414	2,641,685	2038/1/15
		MPLX 4.125% 03/01/27	4.125	3,480	3,878	419,641	2027/3/1
		MPLX 4.7% 04/15/48	4.7	4,440	4,867	526,661	2048/4/15
		NEE 2.25% 06/01/30	2.25	5,000	4,953	535,947	2030/6/1
		NEE 4.125% 02/01/42	4.125	4,180	4,977	538,520	2042/2/1
		NEE FRN 12/01/77	4.8	3,935	4,340	469,599	2077/12/1
		NGGLN 2.742% 08/15/26	2.742	6,010	6,357	687,926	2026/8/15
		NGGLN 4.278% 10/01/34	4.278	4,000	4,601	497,858	2034/10/1
		NRUC 2.4% 03/15/30	2.4	3,599	3,649	394,847	2030/3/15
		NRUC 3.4% 02/07/28	3.4	3,250	3,537	382,746	2028/2/7
		NRUC FRN 04/30/43	4.75	5,539	5,883	636,585	2043/4/30
		OKE 3.4% 09/01/29	3.4	5,000	5,202	562,932	2029/9/1
		OKE 6.85% 10/15/37	6.85	4,000	5,205	563,202	2037/10/15
		ONCRTX 5.25% 09/30/40	5.25	13,000	17,184	1,859,314	2040/9/30
		PCG 2.5% 02/01/31	2.5	3,000	2,840	307,376	2031/2/1
		PEG 1.6% 08/15/30	1.6	5,000	4,673	505,721	2030/8/15
		PEG 3.8% 01/01/43	3.8	9,300	10,427	1,128,299	2043/1/1
		POWFIN 3.9% 09/16/29	3.9	4,100	4,119	445,767	2029/9/16
		PPL 5% 03/15/44	5.0	2,370	2,917	315,634	2044/3/15
		PPL 5.125% 11/01/40	5.125	10,640	13,506	1,461,451	2040/11/1
		SGSPAA 3.25% 07/29/26	3.25	2,053	2,180	235,969	2026/7/29
		SO 0.9% 01/15/26	0.9	7,000	6,855	741,759	2026/1/15
		SO 3.75% 03/01/45	3.75	4,190	4,634	501,468	2045/3/1
		SO 4.15% 12/01/25	4.15	2,350	2,625	284,083	2025/12/1
		SO 4.3% 03/15/42	4.3	8,000	9,175	992,765	2042/3/15
		SRE 1.7% 10/01/30	1.7	2,770	2,645	286,256	2030/10/1
		SRE 3.15% 09/15/24	3.15	9,000	9,678	1,047,224	2024/9/15
		TRPCN 7.625% 01/15/39	7.625	14,000	21,096	2,282,636	2039/1/15
		TRPCN FRN 03/15/77	5.3	2,270	2,402	259,999	2077/3/15
		VLP 4.375% 12/15/26	4.375	3,505	3,943	426,668	2026/12/15
		WMB 3.75% 06/15/27	3.75	4,180	4,606	498,371	2027/6/15
		WMB 4% 09/15/25	4.0	7,500	8,289	896,942	2025/9/15
		WMB 6.3% 04/15/40	6.3	3,000	3,913	423,398	2040/4/15
小 計						64,273,366	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券	ENBW FRN 04/05/77	3.375	6,290	6,468	842,660	2077/4/5
		EOANGR 1.625% 05/22/29	1.625	7,470	8,178	1,065,440	2029/5/22
		EUROGR 0.741% 04/21/33	0.741	1,900	1,900	247,569	2033/4/21
		VGASDE 1.5% 09/25/28	1.5	2,100	2,298	299,455	2028/9/25
イタリア	特殊債券	ACEIM 0.25% 07/28/30	0.25	2,360	2,307	300,573	2030/7/28

DWS グローバル公益債券マザーファンド

銘柄		柄	当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
イタリア	特殊債券	ACEIM 1.75% 05/23/28	1.75	1,810	1,980	258,057	2028/5/23
	普通社債券	ENELIM 5.625% 06/21/27	5.625	6,000	7,994	1,041,510	2027/6/21
		ENELIM FRN PERPETUAL	2.5	2,930	3,077	400,978	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	2.25	2,080	2,192	285,615	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	1.875	4,640	4,612	600,962	—
		HERIM 0.25% 12/03/30	0.25	3,070	2,974	387,560	2030/12/3
		IGIM 0.875% 04/24/30	0.875	2,780	2,865	373,351	2030/4/24
		IREIM 1% 07/01/30	1.0	5,890	6,089	793,400	2030/7/1
TRNIM 1% 10/11/28	1.0	4,010	4,236	551,887	2028/10/11		
フランス	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	5.375	3,000	3,421	445,799	—
	普通社債券	EDF 1% 10/13/26	1.0	3,900	4,085	532,226	2026/10/13
		ENGIFP FRN PERPETUAL	1.5	800	808	105,267	—
		SEVFP 1.75% 09/10/25	1.75	2,200	2,364	308,054	2025/9/10
	TTLINF 0.875% 09/17/30	0.875	1,700	1,717	223,735	2030/9/17	
オランダ	特殊債券	TENN FRN PERPETUAL	2.995	7,900	8,335	1,085,900	—
	普通社債券	ALLRNV FRN PERPETUAL	1.625	5,000	5,234	681,963	—
		ENBW 0.25% 10/19/30	0.25	1,810	1,778	231,727	2030/10/19
		ENBW 6.125% 07/07/39	6.125	2,305	4,283	558,008	2039/7/7
		ENEXIS 0.75% 07/02/31	0.75	2,330	2,412	314,328	2031/7/2
		IBESM FRN PERPETUAL	1.825	1,900	1,926	251,022	—
		REDEXS 1.875% 05/28/25	1.875	4,000	4,241	552,543	2025/5/28
TENN 1.5% 06/03/39	1.5	2,630	2,849	371,219	2039/6/3		
スペイン	普通社債券	NATUEN 0.905% 01/22/31	0.905	3,000	2,972	387,205	2031/1/22
オーストリア	特殊債券	VERAV 0.9% 04/01/41	0.9	2,600	2,580	336,204	2041/4/1
ルクセンブルグ	普通社債券	CZGRID 0.875% 03/31/31	0.875	5,610	5,578	726,814	2031/3/31
		CZGRID 1% 07/16/27	1.0	1,930	1,994	259,838	2027/7/16
フィンランド	普通社債券	ELENIA 0.375% 02/06/27	0.375	3,420	3,432	447,183	2027/2/6
アイルランド	普通社債券	ESBIRE 1.875% 06/14/31	1.875	6,230	7,067	920,810	2031/6/14
		ESBIRE 2.125% 06/08/27	2.125	4,800	5,387	701,917	2027/6/8
その他	特殊債券	ORSTED FRN 06/26/13	6.25	990	1,117	145,524	3013/6/26
		ORSTED FRN 11/24/17	2.25	2,810	2,955	385,090	3017/11/24
		ORSTED FRN 12/09/19	1.75	1,160	1,197	156,033	3019/12/9
		SPPEUS 1.625% 06/25/27	1.625	3,810	4,041	526,570	2027/6/25
		VATFAL 0.125% 02/12/29	0.125	3,200	3,152	410,767	2029/2/12
	普通社債券	ANVAU 0.625% 08/25/30	0.625	1,530	1,549	201,869	2030/8/25
		ANVAU FRN 03/11/81	1.625	1,600	1,633	212,773	2081/3/11
		APAAU 2% 07/15/30	2.0	3,300	3,612	470,659	2030/7/15
		ENAPHO 1.659% 04/26/24	1.659	2,600	2,688	350,227	2024/4/26
		ENAPHO 1.816% 03/02/31	1.816	2,030	2,048	266,901	2031/3/2
		ENAPHO 2.045% 10/09/28	2.045	2,530	2,655	345,924	2028/10/9
		VATFAL FRN 03/19/77	3.0	1,900	2,050	267,136	2077/3/19
小	計				20,630,275		
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券	ORSTED 2.125% 05/17/27	2.125	2,080	2,186	330,916	2027/5/17
		ORSTED 4.875% 01/12/32	4.875	5,000	6,540	989,947	2032/1/12
		ORSTED FRN 02/18/21	2.5	2,800	2,800	423,829	3021/2/18
普通社債券	APAAU 3.125% 07/18/31	3.125	2,890	3,134	474,502	2031/7/18	

銘柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
イギリス	%	千英ポンド	千英ポンド	千円		
普通社債券	CNALN 7% 09/19/33	7.0	1,500	2,323	351,628	2033/9/19
	ENELIM 5.75% 09/14/40	5.75	4,000	6,036	913,669	2040/9/14
	EOANGR 6.375% 06/07/32	6.375	6,500	9,261	1,401,775	2032/6/7
	IBESM 7.375% 01/29/24	7.375	5,200	6,154	931,499	2024/1/29
	IGYGY 4.75% 01/31/34	4.75	4,000	5,117	774,630	2034/1/31
	NGGLN 1.125% 01/14/33	1.125	2,600	2,368	358,471	2033/1/14
	NGGLN 1.375% 02/07/31	1.375	1,110	1,058	160,185	2031/2/7
小 計					7,111,055	
合 計					92,014,698	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国債券先物取引	百万円	百万円
EURO-BUND FU	—	1,910
US LONG BOND	—	10,736

(注1) 評価額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ー印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2021年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	92,014,698	93.4
コール・ローン等、その他	6,546,280	6.6
投資信託財産総額	98,560,978	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(98,206,957千円)の投資信託財産総額(98,560,978千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.20円、1ユーロ=130.28円、1英ポンド=151.36円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	98,917,256,069
コール・ローン等	4,131,380,934
公社債(評価額)	92,014,698,351
未収入金	581,250,083
未収利息	878,727,245
前払費用	2,996,690
差入委託証拠金	1,308,202,766
(B) 負債	603,809,704
未払金	603,809,419
未払利息	285
(C) 純資産総額(A-B)	98,313,446,365
元本	46,299,944,259
次期繰越損益金	52,013,502,106
(D) 受益権総口数	46,299,944,259口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,234円

<注記事項>

①期首元本額	50,337,296,110円
期中追加設定元本額	5,571,894,583円
期中一部解約元本額	9,609,246,434円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Aコース(為替ヘッジあり)	29,690,457,410円
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Bコース(為替ヘッジなし)	6,334,998,589円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース(為替ヘッジあり)	4,772,064円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Bコース(為替ヘッジなし)	3,755,305円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)	3,871,211,955円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Dコース(為替ヘッジなし)	603,286,903円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2014-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	3,495,191,925円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2015-03 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	927,237,239円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2015-06 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	483,341,379円
ドイチェ・グローバル公益債券ファンド2017-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	885,691,490円

○損益の状況 (2020年4月21日～2021年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,420,565,472
受取利息	3,419,969,319
その他収益金	779,871
支払利息	△ 183,718
(B) 有価証券売買損益	5,802,312,814
売買益	7,639,055,800
売買損	△ 1,836,742,986
(C) 先物取引等取引損益	908,986,523
取引益	969,079,663
取引損	△ 60,093,140
(D) 保管費用等	△ 16,441,654
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	10,115,423,155
(F) 前期繰越損益金	46,240,577,811
(G) 追加信託差損益金	5,840,535,593
(H) 解約差損益金	△10,183,034,453
(I) 計(E+F+G+H)	52,013,502,106
次期繰越損益金(I)	52,013,502,106

- (注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
- (注2) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注3) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収益分配金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金とその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元本払戻金（特別分配金）	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等